



学校だより

NO. 509(7月号)
令和2年6月30日
調布市立北ノ台小学校
校長 箱崎 高之

【URL】 <http://www.chofu-schools.jp/kitanodai-sho> 【Mail】 kitanodai-sho@chofu-schools.jp



「学校の役割」とは

副校長 小林 美也子

雨後の緑が目には鮮やかな季節となりました。季節は私たち人間の営みとは関わりなく、いつものように過ぎていきます。3か月にわたる臨時休業がようやく開け、学校が再開されてから1か月がたちました。6月15日からは分散登校が通常登校になりました。子供たちの姿がある学校、子供たちの声が響く学校。当たり前のことが、これほどうれしく、有難く感じたことはありません。

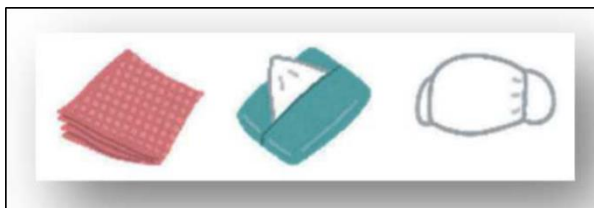
緊急事態宣言下では、親しいからこそ、大切な人だからこそ、距離を保たねばならない状況が続きました。人と人がつながる幸せを改めて深く考えさせられました。

京都大学総長で人類学者、チンパンジーの研究でも有名な山極壽一氏は、「人間の幸福にとって最も大事なものは、親しい人とのだんらんと、好奇心を満たす出会いである。」と述べています。これから児童の健康に留意しつつ、知的好奇心を満たす人との出会いや学びがある、学校本来の姿を取り戻していきたいと思ひます。

さて、休業期間中の3か月は「学校の役割」とは何かについて考える機会でもありました。学校には教科学習、人との出会い、その他さまざまな役割がありますが、まずは毎日安心して学校に行くこと、行けること、そのような場所であることが最も重要な役割なのではないかと考えました。保護者の皆様が学校を信頼してお子様を預ける。学校がお預かりする。子供たちが楽しく安全に学校で過ごす。こうした機能こそが、現代社会を支えている学校の大切な役割と言えるのではないのでしょうか。この先もずっと、学校の役割をしっかりと果たしていきたいと思ひます。

1学期は8月7日まで続きます。「3つの密」を徹底して避ける、「マスク着用」や「手洗いなどの手指衛生」の感染対策を行うといった「新しい生活様式」を導入し、安全安心な学校づくりを行ってまいります。学校とご家庭で手を携え、知恵を出し合っこの難しい局面を乗り越えていけたらと考えております。

今後とも保護者・地域の皆様の、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



毎日持ってくる物・・・健康観察表・
清潔なハンカチ・ティッシュ・マスク

ソーシャルディスタンス



登校時刻8時15分を守っていただき、
本当にありがとうございます。
昇降口付近の混雑が緩和してきました。